＜報告＞

長野県小谷村に残る伝統的茅場の昆虫相（続報）：2020年と2021年の調査結果

丸山　隆[1]・井田秀行[2,*]

Insect fauna of the traditional Miscanthus grassland used for roof material production in Otari Village, northern Nagano Prefecture, central Japan（follow-up）: results for 2020 and 2021. Takashi MARUYAMA[1] and Hideyuki IDA[2,*]（[1]Member of Coleopterological Society of Japan, [2]Faculty of Education, Shinshu University, Nagano 380-8544, Japan）. *Bulletin of the Institute of Nature Education in Shiga Heights, Shinshu University* **59**: 45-56（2022）.

はじめに

長野県小谷村千国にある「牧の入茅場」（北緯36度45分52秒，東経137度51分44秒；標高約900～1200m；約31.4ha）は，主に屋根葺き用の茅（イネ科カリヤス *Miscanthus tinctorius*）を採取するために江戸時代より利用・管理されている半自然草地である。当茅場はカリヤスのほかオオヒゲナガカリヤスモドキ *M. intermedius* とススキ *M. sinensis* が群生し（小谷ほか 2014），草地維持のために火入れ（野火つけ）が行われている。火入れは千国集落の住民を中心に毎年消雪後の４月下旬ないし５月上旬に行われ，茅の刈り取りは地元の茅葺き職人を中心に10月下旬～11月上旬に行われる。こうした火入れと刈り取りの繰り返しが屋根材としての品質維持においても重要な役割を持ち（井田 2020），副次的に特有の生物多様性を維持させている（須賀ほか 2019）。しかし伝統的に維持されている茅場の生物相を詳細に調べた事例はほとんどない。

当茅場ではこれまで植物相について調査が行われ，70種の維管束植物（池谷・井田 2008）と１種の希少種（井田 2015）が確認されている。本稿は，2020年に実施した昆虫相調査（丸山・井田 2021）の続報として2021年の調査結果を加えたものであり，今回大幅に増えた新規記載種を中心にその概要を述べる。なお，当茅場の昆虫相を詳細に明らかにするため調査は2022年も継続予定である。

調査方法

2021年における調査は2020年（丸山・井田 2021）と同様に，カリヤスやススキ等の茅の葉群が地面を十分に被う５月から10月にかけ行った（ただし2020年は５月の調査を実施していない）。

調査は，茅場内の作業用車道およびその両幅約10～70mの範囲を基本として行った。５月の調査時においては草丈が短く草地内への進入が容易であったため，茅場内を流れる沢沿いを含めほぼ全域を踏査した。出現した昆虫は目視のほかビーティングおよびスウィーピングし逐次同定した。調査地は採集が禁止されているため，捕獲後はその場でリリースし，必要に応じ写真撮影を行った。2021年の調査日は５月26日，６月25日，７月24日，８月27日，９月28日，10月14日の延べ６日間である。

なお，コウチュウ目およびチョウ目等に属する夜行性および歩行性の種は当該年の調査対象から除外した。2020年に対象外としていたハチ目アリ科の種を2021年は記録した。

結果

2020年および2021年の調査の結果，13目113科391種の昆虫を記録した（表１，付表１）。2021年において新たに記録（以下，追加記録）した種を中心に目ごとの結果を以下に述べる。

トンボ目は５科11種（2020年４科８種）を記録した。ダビドサナエ *Davidius nanus*，ナツアカネ *Sympetrum darwinianum*，マユタテアカネ *Sympetrum eroticum* の計３種を追加記録した。

カワゲラ目は３科４種（2020年１科１種）を記録した。クロナガカワゲラ *Kiotina suzukii*，フタツメ

1　日本甲虫学会員・信州甲虫研究会員（E-mail : meles-cellar@kmail.plala.or.jp）
2　信州大学教育学部（＊連絡先　〒380-8544　長野市西長野６のロ　E-mail : pida@shinshu-u.ac.jp）

表１　長野県小谷村「牧の入茅場」における昆虫相の目ごとの科数および種数（2020年および2021年確認）

目	科数	種数
トンボ	5	11
カワゲラ	3	4
バッタ	6	20
ハサミムシ	1	2
チャタテムシ	1	2
カメムシ	16	64
アミメカゲロウ	4	5
コウチュウ	19	87
シリアゲムシ	3	4
ハエ	18	62
チョウ	19	78
トビケラ	2	2
ハチ	16	50
計	113	391

カワゲラ属およびオナシカワゲラ科のそれぞれ１種，計３種を追加記録した。

バッタ目は６科20種（2020年６科16種）を記録した。イネ科が密に茂る草地でショウリョウバッタモドキ *Gonista bicolor* とヒメクサキリ *Ruspolia dubia*，短草地でエゾスズ *Pteronemobius yezoensis*，林縁部でヤブキリ *Tettigonia orientalis* の計４種を追加記録した。

ハサミムシ目は１科２種（2020年１科１種）を記録した。コブハサミムシ *Anechura harmandi* を追加記録した。

チャタテムシ目（カジリムシ目）は１科２種（2020年１科１種）を記録した。チャタテ科の一種を追加記録した。

カメムシ目は16科64種（2020年13科35種）で29種を追加記録した。追加種の内訳は，ヨコバイ科８種，ツノゼミ科２種，アブラムシ科１種，キジラミ科１種，セミ科２種，カスミカメムシ科９種，ホシカメムシ科１種，ヒメヘリカメムシ科２種，ツノカメムシ科３種であった。

アミメカゲロウ目は４科５種（2020年２科２種）を記録した。センブリ科の一種，キマダラヒロバカゲロウ *Spilosmylus flavicornis*，ナミクサカゲロウ *Chrysopa intima* の計３種を追加記録した。

コウチュウ目は19科87種（2020年13科46種）で41種を追加記録した。追加種の内訳はハンミョウ科１種，コガネムシ科６種，コメツキムシ科２種，ホタル科１種，ジョウカイボン科３種，コメツキモドキ科１種，テントウムシ科２種，クチキムシ科１種，カミキリムシ科５種，ハムシ科14種，ヒゲナガゾウムシ科１種，ゾウムシ科２種，オオハナノミ科１種，ハナノミ科１種であった。

シリアゲムシ目は３科４種（2020年２科２種）を記録した。ヤマトシリアゲ *Panorpa japonica* とガガンボモドキ科の一種，計２種を追加記録した。

ハエ目は18科62種（2020年９科29種）で33種を追加記録した。追加種の内訳はガガンボ科３種，ヒメガガンボ科１種，カ科１種，ケバエ科１種，アブ科１種，ミズアブ科１種，ムシヒキアブ科２種，ツリアブ科２種，アシナガバエ科１種，ハナアブ科８種，ハナバエ科１種，メバエ科２種，ヒロクチバエ科１種，ミバエ科２種，フンバエ科１種，ヤドリバエ科５種であった。

チョウ目は19科78種（2020年10科39種）で39種を追加記録した。追加種の内訳はマルハキバガ科１種，マダラガ科１種，ハマキガ科５種，メイガ科１種，ツトガ科５種，ヤママユガ科１種，スズメガ科１種，アゲハモドキガ科１種，イカリモンガ科１種，シャクガ科８種，ドクガ科２種，コブガ科１種，ヤガ科３種，セセリチョウ科３種，シジミチョウ科１種，タテハチョウ科４種であった。

トビケラ目は２科２種（2020年は記録なし）を記録した。ムナグロナガレトビケラ *Rhyacophila nigrocephala* とシロフツヤトビケラ属の一種，計２種を追加記録した。

ハチ目は16科50種（2020年７科14種）で36種を追加記録した。追加種の内訳はハバチ科２種，ヒラタハバチ科１種，ヒメバチ科４種，クモバチ科１種，ツチバチ科３種，スズメバチ科５種，ドロバチ科２種，アリ科５種，ヒメハナバチ科６種，コハナバチ科３種，ハキリバチ科１種，コシブトハナバチ科１種，ミツバチ科２種であった。

考察

2021年の記録種は311種で2020年の195種を大きく上回る結果になった。このうち197種が追加記録された。その要因としては，調査を５月から実施したこと，微小種や識別困難種については現地に実体顕微鏡を持ち込み同定の精度を上げたこと，ハエ目およびチョウ目の出現種が前年に比べ多かったこと，ハチ目アリ科を加えたことなどが考えられる。

５月26日に行った初回の調査は草丈がせいぜい30

～40cm と低く，ほぼ全域を踏査することができ68種を記録した。草本に被われる前の土壌が露出した地面ではエゾスズ *Pteronemobius yezoensis*（写真１）とニワハンミョウ *Cicindela japana*（写真２）が追加記録された。茅場のほぼ中央を流れる沢沿いではカワゲラ目やトビケラ目の種も確認された。火入れが行われた４月25日から約１ヵ月が経過したに過ぎないが，多くの種が火入れ後の茅場内で発生または周辺から飛来していることが示唆される。

バッタ目では前年同様イナゴモドキ *Mecostethus parapleurus* とミカドフキバッタ *Parapodisma mikado* の個体数が突出して多かった。また，トノサマバッタ *Locusta migratoria* が８月から10月の調査でいずれも１回当たり100頭以上を記録し，前年に比べ個体数が多かった。イネ科が密生する約1000m 付近でショウリョウバッタモドキ *Gonista bicolor*（写真３）が局所的に棲息していた。これは，本種が棲息する最高標高地の約600m（長野県下伊那郡阿南町）を大きく超える記録となる。

カメムシ目は64種が記録され，このうちカメムシ亜目が41種と64％を占めていた。イネ科をはじめマメ科，キク科，タデ科，ウコギ科など茅場の植生に依存する種が多い。前年調査で１頭記録したヒメトゲヘリカメムシ *Coriomeris scabricornis*（写真４）は５頭記録された。未解明な部分が多い種であるが，前年同様砂礫の混じる短草地の地上部で９月の調査時のみ確認された。本種を捕虫網とビーティングネットを地面に置いて探していた際，これに集まってくる同種の個体が複数存在した。採集用具から発するなんらかの物質に誘引された可能性がある。

このようにカメムシ亜目の種数および個体数が多かったことから，その幼虫や成虫に寄生するヤドリバエ類も多く，特にシナヒラタハナバエ *Ectophasia rotundiventris*（写真５）が顕著であった。また，2020年には全く記録されなかった食葉性のヒゲナガビロウドコガネ *Serica boops*（写真６）とキイロクワハムシ *Monolepta pallidula* が採食のため茅場内や作業用車道沿いに散在するミズナラやハンノキの葉上で高密度に棲息していた。この原因は不明であるが，火入れなど茅場特有の環境に起因する可能性もあり今後も注視したい。

チョウ目では，茅場内に広く自生するワラビを寄主植物にするシダエダシャク *Petrophora chlorosata*（写真７）が多く記録された。また，マメ科を主な寄主植物にするウラナミシジミ *Lampides boeticus*（写真８）が前年に比べ際立って多かった。西日本から毎年北上を繰り返し秋季に個体数が最大になる種である。

土壌が露出した斜面などでは，小型ハナバチ類（ヒメハナバチ科やコハナバチ科）が土中に営巣していた。粘土質の土壌がこれらの営巣に適していると考えられ，春季は幼虫に寄生するビロウドツリアブ *Bombylius major* も記録された。

謝辞

現地調査では親沢北観光委員会ならびに（株）小谷屋根の方々のご協力を頂きました。槐真史氏，田島尚氏，内川潤季氏には昆虫の同定等にご協力を頂きました。以上の方々にこの場を借りて感謝申し上げます。本研究は JSPS 科研費20K06106の助成を受けたものである。

引用文献

井田秀行（2015）新産地報告：長野県小谷村の伝統的カヤ場に生育するオオナンバンギセル *Aeginetia sinensis G. Beck.*　信州大学教育学部附属志賀自然教育研究施設研究業績 **52**：15-16

井田秀行（2020）牧の入茅場の生態．一般社団法人日本茅葺き文化協会（編）信州小谷村　カリヤス　刈る葺く施す，pp. 7-36．一般社団法人日本茅葺き文化協会，つくば市．

池谷友希子・井田秀行（2008）長野県小谷村に残る伝統的茅場の植物相．信州大学教育学部附属志賀自然教育研究施設研究業績 **45**：1-6

小谷一央・尾関雅章・井田秀行（2014）長野県小谷村の伝統的カヤ場に自生するススキ属．信州大学教育学部附属志賀自然教育研究施設研究業績 **51**：13-14

須賀　丈・岡本　透・丑丸敦史（2019）草地と日本人［増補版］―縄文人からつづく草地利用と生態系．築地書館，東京

写真１．エゾスズ *Pteronemobius yezoensis*
（2021年５月26日撮影）

写真２．ニワハンミョウ *Cicindela japana*
（2021年５月26日撮影）

写真３．ショウリョウバッタモドキ *Gonista bicolor*
（2021年８月27日撮影）

写真４．ヒメトゲヘリカメムシ *Coriomeris scabricornis*
（2021年９月28日撮影）

写真５．シナヒラタハナバエ *Ectophasia rotundiventris*
（2021年９月28日撮影）

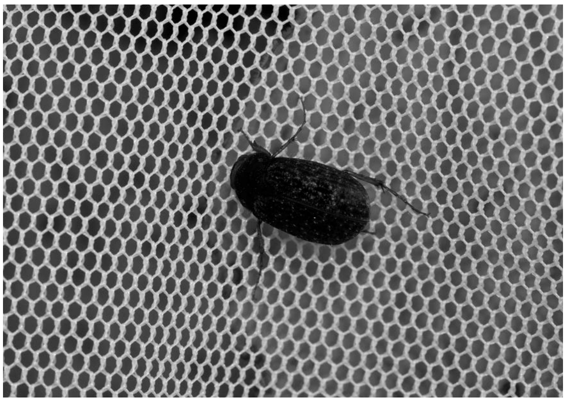

写真６．ヒゲナガビロウドコガネ *Serica boops*
（2021年６月25日撮影）

写真７．シダエダシャク *Petrophora chlorosata*
（2021年６月25日撮影）

写真８．ウラナミシジミ *Lampides boeticus*
（2021年10月14日撮影）

付表１　長野県小谷村「牧の入茅場」における昆虫リスト（2020年および2021年確認）

目	科名	種名	学名	2020年記録	2021年記録
トンボ	アオイトトンボ	オツネントンボ	*Sympecma paedisca*	○	
トンボ	カワトンボ	カワトンボ	*Mnais* sp.	○	○
トンボ	サナエトンボ	ダビドサナエ	*Davidius nanus*		○
トンボ	オニヤンマ	オニヤンマ	*Anotogaster sieboldii*	○	○
トンボ	トンボ	シオカラトンボ	*Orthetrum albistylum*	○	
トンボ	トンボ	ナツアカネ	*Sympetrum darwinianum*		○
トンボ	トンボ	マユタテアカネ	*Sympetrum eroticum*		○
トンボ	トンボ	アキアカネ	*Sympetrum frequens*	○	○
トンボ	トンボ	ノシメトンボ	*Sympetrum infuscatum*	○	
トンボ	トンボ	コノシメトンボ	*Sympetrum baccha*	○	○
トンボ	トンボ	ミヤマアカネ	*Sympetrum pedemontanum*	○	
カワゲラ	ホソカワゲラ	ホソカワゲラ科の一種	*Leuctridae* sp.	○	○
カワゲラ	オナシカワゲラ	オナシカワゲラ科の一種	*Nemouridae* sp.		○
カワゲラ	カワゲラ	クロナガカワゲラ	*Kiotina suzukii*		○
カワゲラ	カワゲラ	フタツメカワゲラ属の一種	*Neoperla* sp.		○
バッタ	バッタ	トノサマバッタ	*Locusta migratoria*	○	○
バッタ	バッタ	クルマバッタモドキ	*Oedaleus infernalis*	○	○
バッタ	バッタ	ヒナバッタ	*Glyptobothrus maritimus*	○	○
バッタ	バッタ	ヒロバネヒナバッタ	*Stenobothrus fumatus*	○	○
バッタ	バッタ	イナゴモドキ	*Mecostethus parapleurus*	○	○
バッタ	バッタ	ハネナガフキバッタ	*Ognevia longipennis*	○	○
バッタ	バッタ	ミカドフキバッタ	*Parapodisma mikado*	○	○
バッタ	バッタ	ショウリョウバッタモドキ	*Gonista bicolor*		○
バッタ	ヒシバッタ	ヒシバッタ科の一種	*Tetrigidae* sp.	○	○
バッタ	コオロギ	エンマコオロギ	*Teleogryllus emma*	○	○
バッタ	コオロギ	オカメコオロギ属の一種	*Loxoblemmus* sp.	○	
バッタ	コオロギ	ツヅレサセコオロギ	*Velarifictorus micado*	○	○
バッタ	ヒバリモドキ	シバスズ	*Polionemobius mikado*	○	
バッタ	ヒバリモドキ	マダラスズ	*Dianemobius nigrofasciatus*	○	○
バッタ	ヒバリモドキ	エゾスズ	*Pteronemobius yezoensis*		○
バッタ	マツムシ	カンタン	*Oecanthus longicauda*	○	○
バッタ	キリギリス	ヤブキリ	*Tettigonia orientalis*		○
バッタ	キリギリス	ヒガシキリギリス	*Gampsocleis mikado*	○	○
バッタ	キリギリス	ヒメクサキリ	*Ruspolia dubia*		○
バッタ	キリギリス	コバネササキリ	*Conocephalus japonicus*	○	○
ハサミムシ	クギヌキハサミムシ	コブハサミムシ	*Anechura harmandi*		○
ハサミムシ	クギヌキハサミムシ	キバネハサミムシ	*Forficula mikado*	○	○
チャタテムシ	チャタテ	スジチャタテ	*Psococerastis tokyoensis*	○	
チャタテムシ	チャタテ	チャタテ科の一種	*Psocidae* sp.		○
カメムシ	ヨコバイ	ツマグロオオヨコバイ	*Bothrogonia ferruginea*	○	○
カメムシ	ヨコバイ	オオヨコバイ	*Cicadella viridis*	○	○
カメムシ	ヨコバイ	クワキヨコバイ	*Pagaronia guttigera*	○	
カメムシ	ヨコバイ	トバヨコバイ	*Albaldia tobae*		○
カメムシ	ヨコバイ	マダラヨコバイ	*Psammotettix striatus*		○
カメムシ	ヨコバイ	シマサジヨコバイ	*Planaphrodes nigricans*		○
カメムシ	ヨコバイ	ヤノトガリヨコバイ	*Yanocephalus yanonis*		○
カメムシ	ヨコバイ	クルミヒロズヨコバイ	*Pediopsoides juglans*		○
カメムシ	ヨコバイ	クロヒラタヨコバイ	*Penthimia nitida*		○
カメムシ	ヨコバイ	ブチミャクヨコバイ	*Drabescus nigrifemoratus*		○
カメムシ	ヨコバイ	ヨコバイ科の一種	*Cicadellidae* sp.		○
カメムシ	アワフキムシ	シロオビアワフキ	*Aphrophora intermedia*	○	
カメムシ	アワフキムシ	モンキアワフキ	*Aphrophora major*	○	○
カメムシ	アワフキムシ	ホシアワフキ	*Aphrophora stictica*	○	○

（付表１　つづき　その１）

カメムシ	アワフキムシ	ブドウアワフキ	*Aphrophora vitis*	○	
カメムシ	ツノゼミ	トビイロツノゼミ	*Machaerotypus sibiricus*		○
カメムシ	ツノゼミ	モジツノゼミ	*Tsunozemia paradoxa*		○
カメムシ	アブラムシ	ススキアブラムシ	*Melanaphis japonica*		○
カメムシ	キジラミ	ハンノキジラミ	*Psylla alni*	○	○
カメムシ	キジラミ	キジラミ科の一種	*Psyllidae* sp.		○
カメムシ	セミ	エゾゼミ	*Lyristes japonicus*	○	○
カメムシ	セミ	アブラゼミ	*Graptopsaltria nigrofuscata*		○
カメムシ	セミ	ハルゼミ	*Terpnosia vacua*		○
カメムシ	カスミカメムシ	ヨモギヒョウタンカスミカメ	*Pilophorus okamotoi*		○
カメムシ	カスミカメムシ	トビカスミカメ属の一種	*Psallus* sp.		○
カメムシ	カスミカメムシ	モンキクロカスミカメ	*Deraeocoris ater*		○
カメムシ	カスミカメムシ	シロテンツヤカスミカメ	*Deraeocoris pulchellus*		○
カメムシ	カスミカメムシ	アカアシカスミカメ	*Onomaus lautus*	○	
カメムシ	カスミカメムシ	ヨツモンカスミカメ	*Adelphocoris albonotatus*	○	
カメムシ	カスミカメムシ	ウススジカスミカメ	*Adelphocoris lineolatus*		○
カメムシ	カスミカメムシ	ナカグロカスミカメ	*Adelphocoris suturalis*	○	○
カメムシ	カスミカメムシ	ブチヒゲクロカスミカメ	*Adelphocoris triannulatus*		○
カメムシ	カスミカメムシ	フタモンカスミカメ	*Adelphocoris variabilis*	○	○
カメムシ	カスミカメムシ	ツマグロアオカスミカメ	*Apolygus spinolae*	○	
カメムシ	カスミカメムシ	ツヤクロカスミカメ	*Arbolygus glaber*		○
カメムシ	カスミカメムシ	アカスジヒゲブトカスミカメ	*Eolygus rubrolineatus*		○
カメムシ	カスミカメムシ	ベニミドリカスミカメ	*Lygocoris roseus*	○	
カメムシ	カスミカメムシ	オオマダラカスミカメ属の一種	*Phytocoris* sp.		○
カメムシ	カスミカメムシ	ウスモンミドリカスミカメ	*Taylorilygus apicalis*	○	
カメムシ	マキバサシガメ	エゾマキバサシガメ	*Nabis reuteri*	○	○
カメムシ	ヒョウタンナガカメムシ	クロナガカメムシ	*Drymus marginatus*	○	
カメムシ	ホシカメムシ	クロホシカメムシ	*Phyrrhocoris sinuaticollis*		○
カメムシ	ヘリカメムシ	ヒメトゲヘリカメムシ	*Coriomeris scabricornis*	○	○
カメムシ	ヘリカメムシ	ホソハリカメムシ	*Cletus punctiger*	○	○
カメムシ	ヘリカメムシ	ハラビロヘリカメムシ	*Homoeocerus dilatatus*	○	○
カメムシ	ヘリカメムシ	ホシハラビロヘリカメムシ	*Homoeocerus unipunctatus*	○	
カメムシ	ヘリカメムシ	オオヘリカメムシ	*Molipteryx fuliginosa*	○	
カメムシ	ホソヘリカメムシ	キベリヘリカメムシ	*Megalotomus costalis*	○	○
カメムシ	ヒメヘリカメムシ	スカシヒメヘリカメムシ	*Liorhyssus hyalinus*	○	○
カメムシ	ヒメヘリカメムシ	アカヒメヘリカメムシ	*Rhopalus maculatus*		○
カメムシ	ヒメヘリカメムシ	ブチヒメヘリカメムシ	*Stictopleurus punctatonervosus*		○
カメムシ	カメムシ	クチブトカメムシ	*Picromerus lewisi*	○	
カメムシ	カメムシ	ブチヒゲカメムシ	*Dolycoris baccarum*	○	○
カメムシ	カメムシ	エゾアオカメムシ	*Palomena angulosa*	○	○
カメムシ	カメムシ	トゲカメムシ	*Carbula abbreviata*	○	
カメムシ	カメムシ	ツマジロカメムシ	*Menida violacea*	○	○
カメムシ	カメムシ	アオクサカメムシ	*Nezara antennata*	○	
カメムシ	カメムシ	アカスジカメムシ	*Graphosoma rubrolineatum*	○	○
カメムシ	マルカメムシ	ヒメマルカメムシ	*Coptosoma biguttulum*	○	
カメムシ	ツノカメムシ	ヒメツノカメムシ	*Elasmucha putoni*	○	
カメムシ	ツノカメムシ	セグロヒメツノカメムシ	*Elasmucha signoreti*		○
カメムシ	ツノカメムシ	ベニモンツノカメムシ	*Elasmostethus humeralis*	○	○
カメムシ	ツノカメムシ	アオモンツノカメムシ	*Elasmostethus nubilus*		○
カメムシ	ツノカメムシ	エサキモンキツノカメムシ	*Sastragala esakii*		○
アミメカゲロウ	センブリ	センブリ科の一種	*Sialis* sp.		○
アミメカゲロウ	ヒロバカゲロウ	キマダラヒロバカゲロウ	*Spilosmylus flavicornis*		○
アミメカゲロウ	ヒメカゲロウ	チャバネヒメカゲロウ	*Micromus numerosus*	○	○
アミメカゲロウ	クサカゲロウ	ナミクサカゲロウ	*Chrysopa intima*		○

（付表１　つづき　その２）

アミメカゲロウ	クサカゲロウ	クサカゲロウ科の一種	*Chrysopidae* sp.	○	○
コウチュウ	ハンミョウ	ニワハンミョウ	*Cicindela japana*		○
コウチュウ	コガネムシ	コフキコガネ亜科の一種	*Melolonthinae* sp.	○	
コウチュウ	コガネムシ	ナガチャコガネ	*Heptophylla picea*		○
コウチュウ	コガネムシ	ヒメアシナガコガネ	*Ectinohoplia obducta*	○	○
コウチュウ	コガネムシ	ハイイロビロウドコガネ	*Paraserica grisea*		○
コウチュウ	コガネムシ	ビロウドコガネ	*Maladera japonica*	○	○
コウチュウ	コガネムシ	ヒメビロウドコガネ	*Maladera orientalis*		○
コウチュウ	コガネムシ	ヒゲナガビロウドコガネ	*Serica boops*		○
コウチュウ	コガネムシ	マメコガネ	*Popillia japonica*	○	○
コウチュウ	コガネムシ	アオウスチャコガネ	*Phyllopertha intermixta*		○
コウチュウ	コガネムシ	キスジコガネ	*Phyllopertha irregularis*	○	
コウチュウ	コガネムシ	セマダラコガネ	*Blitopertha orientalis*	○	○
コウチュウ	コガネムシ	ヒメコガネ	*Anomala rufocuprea*	○	
コウチュウ	コガネムシ	ヒラタハナムグリ	*Nipponovalgus angusticollis*		○
コウチュウ	コガネムシ	カナブン	*Pseudotorynorrhina japonica*	○	
コウチュウ	コガネムシ	アオカナブン	*Pseudotorynorrhina unicolor*	○	
コウチュウ	コガネムシ	ハナムグリ or アオハナムグリ	*Cetonia* sp.	○	
コウチュウ	コガネムシ	コアオハナムグリ	*Gametis jucunda*	○	○
コウチュウ	コメツキムシ	サビキコリ	*Agrypnus binodulus*	○	○
コウチュウ	コメツキムシ	ドウガネヒラタコメツキ	*Corymbitodes gratus*		○
コウチュウ	コメツキムシ	オオクロクシコメツキ	*Melanotus cribricollis*		○
コウチュウ	コメツキムシ	クロクシコメツキ	*Melanotus senilis*	○	○
コウチュウ	ホタル	オオオバボタル	*Lucidina accensa*		○
コウチュウ	ホタル	オバボタル	*Lucidina biplagiata*	○	○
コウチュウ	ジョウカイボン	ウスイロクビボソジョウカイ	*Podabrus temporalis*		○
コウチュウ	ジョウカイボン	ミヤマクビボソジョウカイ	*Asiopodabrus lictorius*		○
コウチュウ	ジョウカイボン	ジョウカイボン	*Lycocerus suturellus*	○	○
コウチュウ	ジョウカイボン	ヒガシマルムネジョウカイ	*Prothemus reini*		○
コウチュウ	ジョウカイボン	クリイロジョウカイ	*Stenothemus badius*	○	
コウチュウ	ケシキスイ	クロハナケシキスイ	*Carpophilus chalybeus*	○	
コウチュウ	オオキノコムシ	カタモンオオキノコ	*Aulacochilus japonicus*	○	
コウチュウ	コメツキモドキ	ルイスコメツキモドキ	*Languriomorpha lewisi*		○
コウチュウ	テントウムシ	ヒメアカホシテントウ	*Chilocorus kuwanae*		○
コウチュウ	テントウムシ	ナナホシテントウ	*Coccinella septempunctata*	○	○
コウチュウ	テントウムシ	ナミテントウ	*Harmonia axyridis*	○	○
コウチュウ	テントウムシ	ヤマトアザミテントウ	*Epilachna niponica*	○	
コウチュウ	テントウムシ	ヒメカメノコテントウ	*Propylea japonica*	○	○
コウチュウ	テントウムシ	コカメノコテントウ	*Propylaea quatuordecimpunctata*		○
コウチュウ	クチキムシ	ホンドトビイロクチキムシ	*Borboresthes cruralis*		○
コウチュウ	カミキリモドキ	モモブトカミキリモドキ	*Oedemera lucidicollis*	○	○
コウチュウ	アカハネムシ	アカハネムシ科の一種	*Pyrochroidae* sp.	○	
コウチュウ	カミキリムシ	ホソカミキリ	*Distenia gracilis*	○	
コウチュウ	カミキリムシ	セスジヒメハナカミキリ	*Pidonia (Cryptopidonia) amentata*		○
コウチュウ	カミキリムシ	アカハナカミキリ	*Aredolpona succedanea*		○
コウチュウ	カミキリムシ	ムネアカクロハナカミキリ	*Leptura dimorpha*	○	
コウチュウ	カミキリムシ	ヨツスジハナカミキリ	*Leptura ochraceofasciata*	○	
コウチュウ	カミキリムシ	ゴマダラカミキリ	*Anoplophora malasiaca*	○	
コウチュウ	カミキリムシ	キクスイカミキリ	*Phytoecia rufiventris*		○
コウチュウ	カミキリムシ	ムネグロリンゴカミキリ	*Nupserha sericans*		○
コウチュウ	カミキリムシ	ホソツツリンゴカミキリ	*Oberea nigriventris*		○
コウチュウ	ハムシ	ハギツツハムシ	*Pachybrachis eruditus*		○
コウチュウ	ハムシ	バラルリツツハムシ	*Cryptocephalus approximatus*	○	○
コウチュウ	ハムシ	ヨツボシナガツツハムシ	*Clytra arida*		○

（付表１　つづき　その３）

コウチュウ	ハムシ	コヤツボシツツハムシ	*Cryptocephalus instabilis*	○	
コウチュウ	ハムシ	チャイロサルハムシ	*Basilepta balyi*	○	
コウチュウ	ハムシ	ムネアカサルハムシ	*Basilepta ruficollis*	○	
コウチュウ	ハムシ	イモサルハムシ	*Colasposoma dauricum*		○
コウチュウ	ハムシ	アカガネサルハムシ	*Acrothinium gaschkevitchii*		○
コウチュウ	ハムシ	カバノキハムシ	*Syneta brevitibialis*		○
コウチュウ	ハムシ	コガタルリハムシ	*Gastrophysa atrocyanea*		○
コウチュウ	ハムシ	ヨモギハムシ	*Chrysolina aurichalcea*	○	○
コウチュウ	ハムシ	フジハムシ	*Gonioctena rubripennis*	○	
コウチュウ	ハムシ	クロウリハムシ	*Aulacophora nigripennis*		○
コウチュウ	ハムシ	アトボシハムシ	*Paridea angulicollis*		○
コウチュウ	ハムシ	クワハムシ	*Fleutiauxia armata*		○
コウチュウ	ハムシ	クロウスバハムシ	*Luperus moorii*		○
コウチュウ	ハムシ	キバラヒメハムシ	*Exosoma flaviventre*	○	
コウチュウ	ハムシ	キイロクワハムシ	*Monolepta pallidula*		○
コウチュウ	ハムシ	ホタルハムシ	*Monolepta dichroa.*	○	
コウチュウ	ハムシ	ムナグロツヤハムシ	*Arthrotus niger*	○	○
コウチュウ	ハムシ	イタドリハムシ	*Gallerucida bifasciata*	○	○
コウチュウ	ハムシ	カタクリハムシ	*Sangariola punctatostriata*		○
コウチュウ	ハムシ	アカイロマルノミハムシ	*Argopus punctipennis*	○	
コウチュウ	ハムシ	アラメクビボソトビハムシ	*Pseudoliprus nigritus*		○
コウチュウ	ハムシ	ルリマルノミハムシ	*Nonarthra cyanea*		○
コウチュウ	ハムシ	クロルリトゲハムシ	*Rhadinosa nigrocyanea*	○	○
コウチュウ	ヒゲナガゾウムシ	オビモンヒゲナガゾウムシ	*Nessiodocus repandus*		○
コウチュウ	オトシブミ	オトシブミ	*Apoderus jekelii*	○	○
コウチュウ	オトシブミ	カシルリオトシブミ	*Euops splendidus*	○	○
コウチュウ	ゾウムシ	ケブカトゲアシヒゲボソゾウムシ	*Phyllobius armatus*	○	○
コウチュウ	ゾウムシ	ツノヒゲボソゾウムシ	*Phyllobius incomptus*	○	
コウチュウ	ゾウムシ	カシワクチブトゾウムシ	*Nothomyllocerus griseus*	○	○
コウチュウ	ゾウムシ	チビアオクチブトゾウムシ	*Hyperstylus pallipes*		○
コウチュウ	ゾウムシ	ハイイロヒョウタンゾウムシ	*Catapionus gracilicornis*		○
コウチュウ	ゾウムシ	カツオゾウムシ	*Lixus impressiventris*	○	○
コウチュウ	オオハナノミ	オスグロオオハナノミ	*Macrosiagon cyanivestis*		○
コウチュウ	ハナノミ	ハナノミ科の一種	*Mordellidae* sp.		○
シリアゲムシ	ガガンボモドキ	ガガンボモドキ科の一種	*Bittacidae* sp.		○
シリアゲムシ	シリアゲムシ	ヤマトシリアゲ	*Panorpa japonica*		○
シリアゲムシ	シリアゲムシ	プライアシリアゲ	*Panorpa pryeri*	○	○
シリアゲムシ	シリアゲモドキ	スカシシリアゲモドキ	*Panorpodes paradoxus*	○	
ハエ	ガガンボ	キリウジガガンボ	*Tipula aino*		○
ハエ	ガガンボ	キイロホソガガンボ	*Nephrotoma virgata*		○
ハエ	ガガンボ	ガガンボ科の一種（A）	*Tipulidae* sp.	○	○
ハエ	ガガンボ	ガガンボ科の一種（B）	*Tipulidae* sp.		○
ハエ	ヒメガガンボ	キバラガガンボ	*Eutonia satsuma*		○
ハエ	カ	ヤブカ属の一種	*Aedes* sp.		○
ハエ	ケバエ	メスアカケバエ	*Bibio japonica*		○
ハエ	アブ	アカウシアブ	*Tabanus chrysurus*	○	○
ハエ	アブ	ウシアブ	*Tabanus trigonus*		○
ハエ	ミズアブ	コウカアブ	*Ptecticus tenebrifer*		○
ハエ	ムシヒキアブ	アイノヒゲボソムシヒキ	*Grypoctonus aino*		○
ハエ	ムシヒキアブ	アシナガムシヒキ	*Molobratia japonica*	○	
ハエ	ムシヒキアブ	シオヤアブ	*Promachus yesonicus*	○	
ハエ	ムシヒキアブ	マガリケムシヒキ	*Neoitamus angusticornis*	○	○
ハエ	ムシヒキアブ	ヒサマツムシヒキ	*Tolmerus hisamatsui*	○	
ハエ	ムシヒキアブ	サキグロムシヒキ	*Machimus scutellaris*		○

（付表１　つづき　その４）

ハエ	ツリアブ	ビロウドツリアブ	*Bombylius major*		○
ハエ	ツリアブ	ニトベハラボソツリアブ	*Systropus nitobei*		○
ハエ	アシナガバエ	ホソアシナガバエ亜科の一種	*Sciapodinae* sp.		○
ハエ	ハナアブ	ヘリヒラタアブ	*Didea alneti*		○
ハエ	ハナアブ	ホソヒラタアブ	*Episyrphus balteatus*		○
ハエ	ハナアブ	クロヒラタアブ	*Betasyrphus serarius*		○
ハエ	ハナアブ	ナミホシヒラタアブ	*Eupeodes bucculatus*	○	○
ハエ	ハナアブ	フタホシヒラタアブ	*Eupeodes corollae*		○
ハエ	ハナアブ	キベリヒラタアブ	*Xanthogramma sapporense*		○
ハエ	ハナアブ	ミナミヒメヒラタアブ	*Sphaerophoria indiana*	○	○
ハエ	ハナアブ	キアシマメヒラタアブ	*Paragus haemorrhous*	○	○
ハエ	ハナアブ	ムツモンホソヒラタアブ属の一種	*Melangyna sp.*	○	
ハエ	ハナアブ	シマハナアブ	*Eristalis cerealis*	○	○
ハエ	ハナアブ	ナミハナアブ	*Eristalomyia tenax*	○	○
ハエ	ハナアブ	オオハナアブ	*Phytomia zonata*	○	○
ハエ	ハナアブ	ハナアブ亜科の一種	*Eristalinae* sp.	○	
ハエ	ハナアブ	ハラブトハナアブ属の一種	*Mallota* sp.	○	
ハエ	ハナアブ	ヤマトヒゲナガハナアブ	*Chrysotoxum festivum*		○
ハエ	ハナアブ	ヒゲナガハナアブ属の一種	*Chrysotoxum* sp.	○	
ハエ	ハナアブ	ムツボシハチモドキハナアブ	*Takaomyia sexmaculata*		○
ハエ	ハナアブ	コマチアリスアブ	*Microdon murayamai*		○
ハエ	ハナバエ	ギシギシモグリハナバエ	*Pegomyia bicolor*		○
ハエ	メバエ	オオマエグロメバエ	*Physocephala obscura*	○	○
ハエ	メバエ	ジョウザンメバエ	*Conops flavipes*		○
ハエ	メバエ	チャイロフタオレメバエ	*Sicus abdominalis*		○
ハエ	ヒロクチバエ	ミスジヒメヒロクチバエ	*Rivellia nigricans*		○
ハエ	ミバエ	ヨモギハマダラミバエ	*Trypeta artemisiae*	○	
ハエ	ミバエ	ミバエ科の一種（A）	*Tephritidae* sp.	○	
ハエ	ミバエ	ミバエ科の一種（B）	*Tephritidae* sp.		○
ハエ	ミバエ	ミバエ科の一種（C）	*Tephritidae* sp.		○
ハエ	フンバエ	フンバエ科の一種	*Scathophagidae* sp.		○
ハエ	クロバエ	ヒロズキンバエ	*Lucilia sericata*	○	
ハエ	クロバエ	ミドリキンバエ	*Lucilia illustris*	○	○
ハエ	クロバエ	キンバエ属の一種	*Lucilia* sp.	○	○
ハエ	クロバエ	ツマグロキンバエ	*Stomorhina obsoleta*	○	○
ハエ	ニクバエ	ニクバエ科の一種	*Sarcophagidae* sp.	○	○
ハエ	ヤドリバエ	シナヒラタハナバエ	*Ectophasia rotundiventris*	○	○
ハエ	ヤドリバエ	マルボシヒラタヤハナバエ	*Gymnosoma rotundata*	○	
ハエ	ヤドリバエ	ヨコジマオオハリバエ	*Tachina jakovlevi*		○
ハエ	ヤドリバエ	セスジハリバエ	*Tachina nupta*	○	○
ハエ	ヤドリバエ	コガネオオハリバエ	*Servilla luteola*	○	○
ハエ	ヤドリバエ	キナコハリバエ	*Senometopia excisa*	○	
ハエ	ヤドリバエ	ダイミョウヒラタハナバエ	*Phasia hemiptera*		○
ハエ	ヤドリバエ	コンボウナガハリバエ	*Torocca munda*		○
ハエ	ヤドリバエ	ヤドリバエ科の一種（A）	*Tachinidae* sp.		○
ハエ	ヤドリバエ	ヤドリバエ科の一種（B）	*Tachinidae* sp.		○
チョウ	マルハキバガ	クロマイコモドキ	*Lamprystica igneola*		○
チョウ	マダラガ	ブドウスカシクロバ	*Illiberis tenuis*		○
チョウ	ハマキガ	コモンギンスジヒメハマキ	*Olethreutes subtilanus*		○
チョウ	ハマキガ	オオヤナギサザナミヒメハマキ	*Saliciphaga caesia*		○
チョウ	ハマキガ	ヒメハマキガ亜科の一種（A）	*Olethreutinae* sp.	○	
チョウ	ハマキガ	ヒメハマキガ亜科の一種（B）	*Olethreutinae* sp.		○
チョウ	ハマキガ	ヒメハマキガ亜科の一種（C）	*Olethreutinae* sp.		○
チョウ	ハマキガ	ヒメハマキガ亜科の一種（D）	*Olethreutinae* sp.		○

（付表１　つづき　その５）

チョウ	メイガ	アカマダラメイガ	*Onococera semirubella*	○	○
チョウ	メイガ	マダラメイガ亜科の一種	*Phycitinae* sp.		○
チョウ	ツトガ	クロスジツトガ	*Flavocrambus striatellus*	○	
チョウ	ツトガ	ギンスジツトガ	*Crambus humidellus*		○
チョウ	ツトガ	キアヤヒメノメイガ	*Diasemia accalis*	○	
チョウ	ツトガ	シロアヤヒメノメイガ	*Diasemia reticularis*		○
チョウ	ツトガ	クロミャクノメイガ	*Sitochroa verticalis*		○
チョウ	ツトガ	シロモンクロノメイガ	*Anania funebris*		○
チョウ	ツトガ	ワモンメイガ	*Nomophila noctuella*		○
チョウ	ヤママユガ	クスサン	*Saturnia japonica*		○
チョウ	スズメガ	クロスキバホウジャク	*Hemaris affinis*		○
チョウ	アゲハモドキガ	キンモンガ	*Psychostrophia melanargia*		○
チョウ	カギバガ	モントガリバ	*Thyatira batis japonica*	○	
チョウ	イカリモンガ	イカリモンガ	*Pterodecta felderi*		○
チョウ	シャクガ	シロオビクロナミシャク	*Trichobaptria exsecuta*		○
チョウ	シャクガ	ムスジシロナミシャク or マンサクシロナミシャク	*Asthena* sp.		○
チョウ	シャクガ	ウスアオエダシャク	*Parabapta clarissa*		○
チョウ	シャクガ	ウスジロエダシャク	*Ectropis obliqua*		○
チョウ	シャクガ	モンクロキイロナミシャク	*Stamnodes danilovi sugitanii*		○
チョウ	シャクガ	シダエダシャク	*Petrophora chlorosata*		○
チョウ	シャクガ	ルリモンエダシャク	*Cleora insolita*		○
チョウ	シャクガ	ヒメシャク亜科 Scopula 属の一種	*Scopula* sp.		○
チョウ	ドクガ	キアシドクガ	*Ivela auripes*		○
チョウ	ドクガ	ヒメシロモンドクガ（幼虫）	*Orgyia thyellina*		○
チョウ	コブガ	ハネモンリンガ	*Kerala decipiens*		○
チョウ	ヤガ	タデキリガ	*Pseudeustrotia candidula*		○
チョウ	ヤガ	ベニシタバ	*Catocala electa zalmunna*		○
チョウ	ヤガ	シロシタバ	*Catocala nivea*		○
チョウ	セセリチョウ	ダイミョウセセリ	*Daimio tethys*		○
チョウ	セセリチョウ	ミヤマセセリ	*Erynnis montanus*		○
チョウ	セセリチョウ	コチャバネセセリ	*Thoressa varia*		○
チョウ	セセリチョウ	ヒメキマダラセセリ	*Ochlodes ochraceus*	○	
チョウ	セセリチョウ	コキマダラセセリ	*Ochlodes venatus*	○	
チョウ	セセリチョウ	オオチャバネセセリ	*Polytremis pellucida*	○	
チョウ	アゲハチョウ	ミヤマカラスアゲハ	*Papilio maackii*	○	○
チョウ	アゲハチョウ	キアゲハ	*Papilio machaon*	○	○
チョウ	シロチョウ	キタキチョウ	*Eurema mandarina*	○	○
チョウ	シロチョウ	モンキチョウ	*Colias erate*	○	○
チョウ	シロチョウ	スジグロシロチョウ	*Pieris melete*	○	○
チョウ	シロチョウ	ヤマトスジグロシロチョウ	*Pieris nesis*	○	○
チョウ	シジミチョウ	ウラギンシジミ	*Curetis acuta*		○
チョウ	シジミチョウ	アカシジミ	*Japonica lutea*	○	
チョウ	シジミチョウ	ベニシジミ	*Lycaena phlaeas*	○	
チョウ	シジミチョウ	ウラナミシジミ	*Lampides boeticus*	○	○
チョウ	シジミチョウ	ツバメシジミ	*Everes argiades*	○	○
チョウ	シジミチョウ	ルリシジミ	*Celastrina argiolus*	○	○
チョウ	シジミチョウ	ヒメシジミ	*Plebejus argus*	○	○
チョウ	タテハチョウ	テングチョウ	*Libythea lepita*	○	
チョウ	タテハチョウ	アサギマダラ	*Parantica sita*	○	○
チョウ	タテハチョウ	コヒョウモン	*Brenthis ino*		○
チョウ	タテハチョウ	ウラギンスジヒョウモン	*Argyronome laodice*	○	
チョウ	タテハチョウ	ミドリヒョウモン	*Argynnis paphia*	○	○
チョウ	タテハチョウ	メスグロヒョウモン	*Damora sagana*	○	○
チョウ	タテハチョウ	クモガタヒョウモン	*Nephargynnis anadyomene*		○

（付表１　つづき　その６）

チョウ	タテハチョウ	ウラギンヒョウモン	*Fabriciana adippe*	○	○
チョウ	タテハチョウ	イチモンジチョウ or アサマイチモンジ	*Ladoga* sp.	○	○
チョウ	タテハチョウ	コミスジ	*Neptis sappho*	○	○
チョウ	タテハチョウ	サカハチチョウ	*Araschnia burejana*	○	○
チョウ	タテハチョウ	シータテハ	*Polygonia c-album*	○	
チョウ	タテハチョウ	キタテハ	*Polygonia c-aureum*	○	○
チョウ	タテハチョウ	ヒオドシチョウ	*Nymphalis xanthomelas*	○	○
チョウ	タテハチョウ	ルリタテハ	*Kaniska canace*	○	○
チョウ	タテハチョウ	クジャクチョウ	*Inachis io*	○	○
チョウ	タテハチョウ	アカタテハ	*Vanessa indica*	○	○
チョウ	タテハチョウ	コムラサキ	*Apatura metis*	○	○
チョウ	タテハチョウ	ヒメウラナミジャノメ	*Ypthima argus*		○
チョウ	タテハチョウ	クロヒカゲ	*Lethe diana*		○
チョウ	タテハチョウ	ヒメキマダラヒカゲ	*Zophoessa callipteris*	○	
チョウ	タテハチョウ	ヤマキマダラヒカゲ	*Neope niphonica*	○	○
チョウ	タテハチョウ	ヒメジャノメ	*Mycalesis gotama*	○	
トビケラ	シマトビケラ	シロフツヤトビケラ属の一種	*Parapsyche* sp.		○
トビケラ	ナガレトビケラ	ムナグロナガレトビケラ	*Rhyacophila nigrocephala*		○
ハチ	ハバチ	クロムネハバチ	*Lagidina irritans*		○
ハチ	ハバチ	キモンハバチ属の一種	*Pachyprotasis* sp.		○
ハチ	ヒラタハバチ	ウスモンヒラタハバチ	*Pamphilius takeuchii*		○
ハチ	ヒメバチ	ムラサキウスアメバチ	*Dictyonotus purpurascens*	○	
ハチ	ヒメバチ	コンボウアメバチ亜科の一種	*Anomaloninae* sp.	○	○
ハチ	ヒメバチ	トガリヒメバチ亜科の一種	*Cryptinae* so.		○
ハチ	ヒメバチ	ヒラタアブヤドリヒメバチ亜科の一種	*Diplazontinae* sp.		○
ハチ	ヒメバチ	アメバチモドキ属の一種	*Netelia* sp.		○
ハチ	ヒメバチ	ヒメバチ科の一種	*Icheumonidae* sp.		○
ハチ	クモバチ	オオモンクロクモバチ	*Anoplius samariensis*		○
ハチ	ツチバチ	キンケハラナガツチバチ	*Megacampsomeris prismatica*		○
ハチ	ツチバチ	アカスジツチバチ	*Scolia fascinata*		○
ハチ	ツチバチ	コモンツチバチ	*Scolia decorata*		○
ハチ	スズメバチ	フタモンアシナガバチ	*Polistes chinensis*		○
ハチ	スズメバチ	コアシナガバチ	*Polistes snelleni*		○
ハチ	スズメバチ	オオスズメバチ	*Vespa mandarinia*	○	○
ハチ	スズメバチ	キイロスズメバチ	*Vespa simillima*		○
ハチ	スズメバチ	キオビホオナガスズメバチ	*Dolichovespula media*		○
ハチ	スズメバチ	スズメバチ亜科の一種	*Vespinae* sp.		○
ハチ	ドロバチ	ムモントックリバチ	*Eumenes rubronotatus*		○
ハチ	ドロバチ	エントツドロバチ	*Orancistrocerus drewseni*		○
ハチ	アリ	クロオオアリ	*Camponotus japonicus*		○
ハチ	アリ	クロヤマアリ	*Formica japonica*		○
ハチ	アリ	トビイロケアリ	*Lasius japonicus*		○
ハチ	アリ	クロナガアリ	*Messor aciculatus*		○
ハチ	アリ	トビイロシワアリ	*Tetramorium tsushimae*		○
ハチ	アナバチ	サトジガバチ or ヤマジガバチ	*Ammophila* sp.	○	○
ハチ	フシダカバチ	ナミツチスガリ	*Cerceris hortivaga*	○	
ハチ	ムカシハナバチ	アシブトムカシハナバチ	*Colletes patellatus*	○	
ハチ	ヒメハナバチ	ナワヒメハナバチ	*Andrena nawai*		○
ハチ	ヒメハナバチ	トゲホオヒメハナバチ	*Andrena dentata*		○
ハチ	ヒメハナバチ	Holandrena 亜属の一種	*Holandrena* sp.		○
ハチ	ヒメハナバチ	ヒメハナバチ科の一種（A）	*Andrenidae* sp.		○
ハチ	ヒメハナバチ	ヒメハナバチ科の一種（B）	*Andrenidae* sp.		○
ハチ	ヒメハナバチ	ヒメハナバチ科の一種（C）	*Andrenidae* sp.		○
ハチ	コハナバチ	コガタシロスジハナバチ	*Lipotriches fruhstorferi*	○	

（付表１　つづき　その７）

ハチ	コハナバチ	ミドリコハナバチ	*Halictus tumulorum ferripennis*		○
ハチ	コハナバチ	ズマルコハナバチ	*Lasioglossum affine*		○
ハチ	コハナバチ	コハナバチ属の一種（A）	*Lasioglossum* sp.	○	
ハチ	コハナバチ	コハナバチ属の一種（B）	*Lasioglossum* sp.		○
ハチ	コハナバチ	ヤドリコハナバチ属の一種	*Sphecodes* sp.	○	
ハチ	ハキリバチ	ヤノトガリハナバチ	*Coelioxys yanonis*		○
ハチ	コシブトハナバチ	ヤマトキマダラハナバチ	*Nomada calloptera*		○
ハチ	ミツバチ	オオマルハナバチ	*Bombus hypocrita*	○	○
ハチ	ミツバチ	トラマルハナバチ	*Bombus diversus*	○	○
ハチ	ミツバチ	コマルハナバチ	*Bombus ardens*	○	○
ハチ	ミツバチ	ミヤママルハナバチ	*Bombus honshuensis*		○
ハチ	ミツバチ	キオビツヤハナバチ	*Ceratina flavipes*		○
ハチ	ミツバチ	ニホンミツバチ	*Apis cerana*	○	○
ハチ	ミツバチ	セイヨウミツバチ	*Apis mellifera*	○	○